

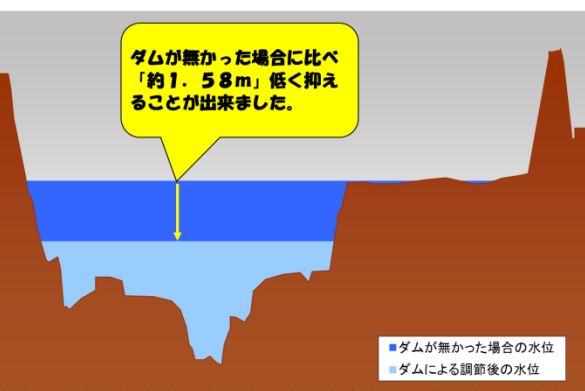
阿武隈川水系 摺上川ダムの効果 (平成28年8月16~17日 台風7号)

○台風7号の影響に伴い摺上川ダム流域は、1時間雨量が最大で約26.3mmとなるなど、8月16日19時頃から17日15時時点までの累加雨量が126.2mmに達し、ダムへの最大流入量は296.47m³/sを記録しました。

○今回の洪水における防災操作では、この摺上川ダム流域に降った大量の降雨をすべて貯留し、貯留量は約417万m³(東京ドーム3.4個分)にもなりました。

○ダム下流の瀬ノ上地点(福島市瀬ノ上付近)において、約1.58mの水位を下げる効果があったと推測されます。

瀬ノ上地点でのダムの効果(推定)



約1.58m水位を下げる効果があったものと推定されます。

※数値は速報値であり、今後変わる可能性があります。

